

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月22日			記入者	内線 3175
部 名	環境保全部	課 名	みどり対策課	課長名	柳川 勝
事務事業名	相模川を愛する会補助金				
予算上の事務事業名	相模川を愛する会補助金				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			22110	
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政 策 名	第2章 水やみどりの保全と創造に努めます				
基本施策名	第1節 相模川の保全と魅力づくり				事業開始年度
施 策 名	第1施策 相模川の自然環境の保全				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	相模川計画第2次基本計画			相模川とその沿岸の豊かな自然を守り、創造していくことを基調に、自然と調和した市民の憩いの場として、自然の恵みを活用する計画	
計画年次	平成13	年度～	平成22	年度	
4 事業形態の区分 助成(給付・補助・貸付) ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
自然が生活の基盤であることを深く認識し、相模川とその沿岸の豊かな自然を守り、育てる活動を行うとともに、水と緑と太陽のもとで、市民が憩いの場として親しむためのよりよい環境づくりを推進し、市民のふれあいの機会を広げることを目的とする。				相模川を愛する会会員(58団体、34個人)平成17年4月1日現在	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> 相模川クリーン作戦 相模川河川の一斉清掃の実施。大沢、田名、麻溝、新磯の4地域7区域で6月13日(雨天中止)及び10月31日の年2回実施。参加者1,023名、ゴミ収集量約3トン。 自然観察会 個人会員が中心となり、相模川とその周辺の自然を観察することにより、川とのふれあいを深め、自然環境の保全に対する意識の向上のために実施。9月19日実施。場 所 高田橋上流河原 その他、相模川愛護指導員の配置、釣りに親しむつどい、相模川絵画コンテスト、夏期美化清掃強化事業、自然観察会、研修会、会報の発行 等 					
6 関連・類似事業や他市の状況					
本市の類似事業：相模原の環境を良くする会(環境対策課所管) 他都市の状況：相模川上流域の中道志川トラスト協会(相模湖町、津久井町)において基金や町の補助による同様の事業を展開している。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	3,000	2,400	1,683	1,200	1,200
一般財源	3,000	2,400	1,683	1,200	1,200
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	5,989	5,706	5,730	5,679	5,679
事業コスト合計(a)	8,989	8,106	7,413	6,879	6,879
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	相模川を愛する会補助金			対象名称(単位)	会員数(人)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	3,000	2,400	1,683	1,200	1,200
対象数	65	88	92	97	107
単位あたり経費(円)	46,154	27,273	18,293	12,371	11,215
前年度比		0.59	0.67	0.68	0.91

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	個人会員数（人）	指標式と指標の説明		個人会員数の増加により会の自主性の度合いを指標とする	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	5.0	30.0	34.0		
目標	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0
目標達成度	0.50	1.50	1.13		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	個人会員の实活動延べ人数 (人)	指標式と指標の説明		個人会員の事業参加延べ人数/個人会員数×2回	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	16.0	65.0	112.0		
目標	10.0	60.0	68.0	80.0	100.0
目標達成度	160.0	108.3	164.7		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
C	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		合併に伴い、相模川上流域の環境保護等活動団体との関わり方や会の活動内容、自主性の確立等について見直しを図る必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
愛する会が実施する各種事業について、個人会員を中心とした会の自主的な運営等を確立していくことにより、会員の参画意識の醸成や市民の環境美化に対する意識の高揚を図るとともに、補助金や職員人件費、事務局機能の軽減を図っていく必要がある。			会の運営について、市から会員の自主運営（事務局機能、自主事業や自主財源の割合増＝補助金の削減等）に移行するため、（仮）環境情報センターでの事務局機能の可能性や受益者負担の考え方、並びに合併に伴う中道志川トラスト協会との関わり方について検討していく必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		担当課の課長による評価（今後の方向性）のとおり、見直しを進める。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			